

大和保健福祉事務所だより  
大和市中115-126

エイズ検査  
4月3日(土)24日  
の毎週火曜日13時30分~15時

精神保健福祉相談  
4月5日  
(木)・11日(水)・26日(木)13

お年寄りのもの忘れ相談  
4月12日(木)・23日(月)13時

専門栄養相談  
4月25日(水)  
9時~11時。難病の方や障害

### お知らせ

#### 軽自動車や原付自転車などの名義変更と廃車は申告先に早めの届け出を

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。軽自動車や原動機付自転車などを売却して名義が変わる、廃車する、所有者が亡くなったなどの場合は、早めに届け出てください。ナンバープレートの紛失や盗難に遭った場合は、警察に届け出て受理番号を確認し、各申告先に届け出てください。課税課 ☎70・5611。

車種	申告先
四輪の軽自動車	軽自動車検査協会 神奈川事務所 相模支所 愛川町中津字桜台4071-5 ☎046・284・4550
自動二輪(排気量251cc以上)	相模自動車検査登録事務所 愛川町中津字桜台7181 ☎050・5540・2037
軽二輪(排気量126cc~250cc)	軽自動車協会 相模支所 愛川町中津字桜台4071-33 ☎046・285・1888
原動機付自転車小型特殊自動車	市役所課税課 市民税担当 ☎70・5611

#### 土地・家屋価格などの縦覧

4月2日(月)~5月31日(木)8時30分~17時、平成24年度固定資産税・都市計画税の課税の根拠となる、土地・家屋価格などの縦覧を、課税課で受け付けます(土・日曜日、祝日を除く)。縦覧できる方は固定資産税の納税者や納税管理人など(代理人は委任状が必要)です。運転免許証・保険証・納税通知書など本人確認ができるもの持参。課税課資産税担当(土地) ☎70・5610、同担当(家屋償却資産) ☎70・5626。

#### シベリア戦後強制抑留者特別給付金

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付期限は3月31日(土・消印有効)で請求していない方は平和祈念事業特別基金へ連絡してください。

既に特別給付金を支給された方は再度の請求はできません。旧ソ連邦かモンゴル国の地域における戦後強制抑留者で、22年6月16日に存命で日本国籍を有する方(同日以降に亡くなった方は相続人)対象。独立行政法人同基金事業部特別給付金担当 ☎0570・059・204。IP電話、PHSからは ☎03・5860・2748。受付時間は平日9時~18時。

#### 景観計画(案)の意見募集(パブリックコメント手続き)

豊かな自然を活かしたゆとりのある都市空間の創出を目指した景観形成を進め、景観を守り、つくり、育て、次世代に継承するため、良好な景観形成に関する基本的な方針を定めた景観計画(案)への意見募集を行います。  
▶期間 4月6日(金)~5月7日(月)  
▶閲覧・配布場所 都市政策課、情報公開コーナー、行政資料コーナー、中央公民館、各地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館、綾北福祉会館(市ホームページにも掲載)▶対象 市内在住・在勤・在学の方、事務所などの所有者、納税義務者▶提出方法 氏名、住所、意見を5月7日までに都市政策課(〒252-1192住所不要。消印有効)へ郵送、☎70・5703か su1510@city.ayase.kanagawa.jpか直接▶課 同課 ☎70・5629

#### 高額療養費にかかる限度額適用認定証などが外来で使えます

4月1日から高額な外来診療を受けたとき、医療機関などの窓口で限度額適用認定証など(※)を提示すれば、一月の支払いが一定の金額にとどめられます。今までは入院の場合のみに適用されていましたが、外来でも適用されます。70歳未満の方と70歳以上の非課税世帯などは、事前に申請し、限度額適用認定証の交付を受ける必要があります。国民健康保険と後期高齢者医療保険に加入中の方で、同一医療機関などで高額な外来診療を受ける方は、保険年金課まで問い合わせてください。有効期限内の限度額適用認定証を持つ方は、4月以降の外来でもそのまま使用できますので申請は不要です。課 保険年金課 ☎70・5617。  
※70歳未満の方と70歳以上の非課税世帯の方：限度額適用認定証が限度

### 市民の広場

■木版画サークル“ポポロ”作品展  
3月20日(火)~25日(日)10時~17時(20日は12時から、25日は16時まで)、海老名市民ギャラリー(同市中央)。カラー版、墨版の楽しい木版画35点。課 石崎 ☎77・7701。

#### お葬式無料セミナー

3月24日(土)11時30分~14時、文化会館。NPO法人全国葬送支援協議会による家族葬などの話。定員150人(申込順)。課 神奈川こころの会：志田 ☎78・8211。

#### 画楽会展覧会

4月3日(火)~9日(月)9時~16時30分(3日は13時から、9日は15時まで)、市役所7階市民展示ホール。油絵、水彩、アクリル画など約60点。課 今野 ☎78・1088。

額適用・標準負担額減額認定証。70歳以上75歳未満で非課税世帯などでない方：高齢受給者証。75歳以上で非課税世帯などでない方：後期高齢者医療被保険者証

#### 国民年金保険料 前納するとお得です

4月~来年3月の定額保険料は、月額1万4980円です。日本年金機構から送られる納付書で金融機関や郵便局、コンビニエンスストアで納めてください。クレジットカード納付や口座振替も可能です(要事前申し込み)。前納すると割引引きされます。前納した期間の途中で厚生年金などに加入したときは、加入月以降の国民年金保険料が還付されます。課 保険年金課 ☎70・5618か厚木年金事務所 ☎046・223・9082。

#### 防火作品(書道)

火災予防の普及と防火意識の高揚を図るため、防火作品(書道)を募集したところ1376点の応募があり、56点が入賞しました。課 予防課 ☎76・2166。  
▶市長賞▷平井智美(綾南小)▷鞠子莉緒(北の台中)▷秋本茉帆(綾南小)▷前田愛実(綾西小)▷中野瑠衣(綾北中)▷武内星香(綾北中)▷磯田菜々子(北の台中)▶議長賞▷若松李沙(寺尾小)▷武藤美妃(綾瀬小)▷高橋里佳(綾西小)▷岡田瑠衣(綾北小)▷渡邊知春(城山中)▷長坂茉実(北の台中)▷西島本律子(春日台中)▶消防審議会長賞▷仲本萌恵(綾北小)▷仲本莉絵瑠(綾南小)▷新倉杏奈(綾南小)▷藤田葵(綾南小)▷新田凌平(城山中)▷佐藤あやか(城山中)▷富田真歩(北の台中)▶消防長賞▷数

下真愛(土棚小)▷高野亜美(寺尾小)▷比留川智哉(綾瀬小)▷鈴木優利(綾西小)▷大塚優菜(綾北中)▷山田翔人(城山中)▷高橋亜美(春日台中)

#### 図書館臨時休館

4月3日(火)~6日(金)は、図書整理のため、本館・各分室ともに休館します。課 図書館 ☎77・8191。

#### スポーツセンター情報 ☎76・9292

●施設無料開放  
4月1日(日)9時~17時、市内在住・在勤・在学の方対象。運動着・靴・ラケットなど持参。課 当日8時30分から同センターに電話か直接。利用できない施設があるので、確認してください。  
●市民スポーツセンター、野球場などの利用申し込み  
▶6月分利用申し込み 利用を希望する団体は4月1日8時30分から市ホームページ公共施設予約システムか同センター窓口▶7月分の利用抽選 登録区分が「市民」「市民1/2超」の団体対象。4月1日~15日に同システムか同センター窓口▶その他 綾瀬スポーツ公園第1野球場は来年4月末まで工事のため利用不可

●4月のトレーニング指導・講習会  
日程は窓口で要確認。トレーニング室の器具の使用方法など。高校生以上の方対象(トレーニング室を初めて利用の方は必ず受講)。定員10人(先着順)。運動着・体育館履き持参。



### 24年度がん検診(集団)予定

▶場所 保健医療センター▶対象 市内在住の方(検診項目により年齢制限あり)▶その他 詳しくは、受け付け開始月の広報紙か市ホームページで確認してください▶課 同センター ☎77・1133  
※子宮がん施設検診は9月~来年3月に医療機関で実施予定  
※5~8月の検診は申し込みが集中します  
※4月~来年3月の間に1回の受診です

	検診予定日	受付開始日
胃・大腸・肺	5月8日(火)・19日(土)	4月2日(月)
	7月7日(土)・17日(火)・28日(土)	6月4日(月)
	9月8日(土)・18日(火)	8月6日(月)
	11月17日(土)・20日(火)	10月2日(火)
子宮・乳房	2月16日(土)・19日(火)	12月3日(月)
	5月26日(土)・6月9日(土)・19日(火)	4月16日(月)
	8月4日(土)・21日(火)	7月2日(月)
	10月13日(土)・23日(火)	9月3日(月)
	1月12日(土)・22日(火)	11月5日(月)

4月2日(月)から大上保育園で一時預かり・特定保育事業を開始します。開園日(土曜日除く)の8時30分~17時。3ヵ月以内は1000円、4時間超8時間以内は2000円、4時間超8時間以内は3000円。課 同園 ☎77・0323。

### 大上保育園の一時預かり・特定保育事業を開始します

子どもが新しいことを習得する

みんなちがって、みんないい



みんなで応援 楽しく子育て!

「こんなこともできるようになったのね」と、一つ一つ、子どもの発達(成長)に気づき、そのことを褒め、子どもと一緒に喜んであげたら、子どもはどんなに幸せでしょう。乳幼児の頃は身近な自然や毎日の生活の中で、さまざま発見や感動を親子で味わって、感じることもとても大切です。子育て支援センター ☎79・6925。